

開催講演会 会オリーブ ビジネスマナー学ぶ

【高松】香川県石商（国東宣之理事長）青年部のオリーブ会（西岡卓也会長）は2月20日、高松市内で講演会を開催した。エスの内

海加奈子社長が「経営者が身に付けておくべきビジネスマナー」をテーマに講演を行い、西岡会長や国東特別顧問ら多数の会員が参加した。

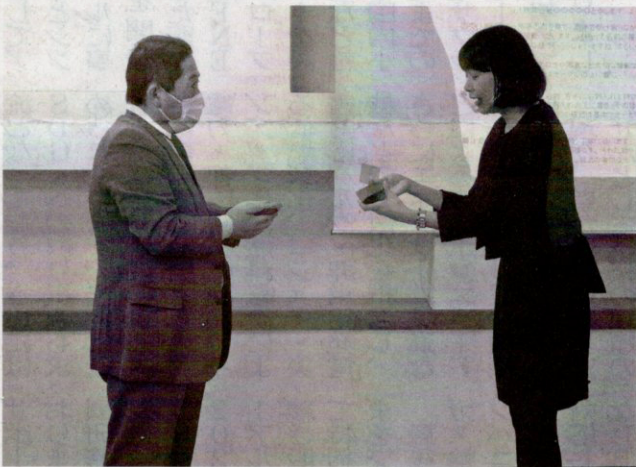
西岡会長が「昨今のカーボンニュートラルなど石油業界には厳しい話が多々あるが、オリーブ会のメンバーで一所懸命勉強していきながら乗り越えていきたい。2030年、2

040年のエネルギーを担っていくのは私たちであり、引き続き学んでまいりたい」と開会あいさつ。

内海社長が職歴などを自己紹介し「なぜ仕事を楽しめるのか考えた時に、どこに行っても人とうまくコミュニケーションが取れているからだと感じた。司会業などで身につけた言葉遣いや、自分からあいさつするなど単純なことができていたからこそ、人とうまくやっけてこられたと分かった」と、ビジネスマナー研修を行う会社を立ち上げた経緯について

語った。

ウォーミングアップとして発声練習と早口言葉の滑舌トレーニングを行い、初対面の相手への言葉遣いを学ぶために基本用語を復唱した。また2人一組になって基本用語や身だしなみ、基本姿勢や動作を踏まえたうえで、名刺交換マナーを練習した。最後に5S（Stand、Stop、See、Smile、Speak）を意識しながら、今日の講演を聞いて「明日から実践したいこと」について一人ずつスピーチを行った。



内海社長(右)から名刺交換マナーを学ぶ西岡会長